

事務事業チェックシート

事務事業No
1055

事業名
予防接種事業

[事業基本情報]

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	4	保健医療対策の推進
取組方針	2	予防接種率の向上と安全な接種体制の構築

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	○
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	衛生費		
	項	保健衛生費		
	目	予防対策費		
	大事業	予防対策事業		
中事業	予防接種事業			

事業種別	継続		関連個別計画	和歌山市地域保健医療計画		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	保健対策課	谷井 朋子 488-5104
事業実施の根拠法令	予防接種法		関連課			

1 事業内容

(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要				
事業目的	予防接種により感染症の発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進に寄与することを目的とする。また、予防接種による健康被害者の救済を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの定期予防接種の実施 ・高齢者の定期予防接種の実施 ・予防接種による健康被害者への救済給付の実施 ・風しん予防対策事業の実施(抗体検査・予防接種) ・風しん第5期定期予防接種の実施 ・HPVワクチンキャッチアップ接種の実施 				
事業内容	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度	
	・医療機関委託による定期予防接種の実施	・医療機関委託による定期予防接種の実施	・医療機関委託による定期予防接種の実施	・医療機関委託による定期予防接種の実施	・医療機関委託による定期予防接種の実施	
	・健康被害者に対して医療手当や障害年金等を給付	・健康被害者に対して医療手当や障害年金等を給付	・健康被害者に対して医療手当や障害年金等を給付	・健康被害者に対して医療手当や障害年金等を給付	・健康被害者に対して医療手当や障害年金等を給付	
	・風しんの抗体検査及び予防接種の助成	・風しんの抗体検査及び予防接種の助成	・風しんの抗体検査及び予防接種の助成	・風しんの抗体検査及び予防接種の助成	・風しんの抗体検査及び予防接種の助成	
				・HPVワクチンキャッチアップ接種の実施	・HPVワクチンキャッチアップ接種の実施	

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成31年度		令和02年度		令和03年度		令和04年度		令和05年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	1,011,035	997,196	1,112,713	1,124,367	1,079,166	1,054,835	1,333,200	0	1,333,200	0
伸び率(%)	△0.9%	△0.5%	10.1%	12.8%	△3%	△6.2%	23.5%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	24,162	22,068	24,603	26,195	23,582	26,840	17,376	0	0
	正規職員以外	1,894	2,482	2,820	3,022	3,107	3,964	3,701	0	0
	小計	26,056	24,550	27,423	29,217	26,689	30,804	21,077	0	0
国庫支出金	4,978	24,258	27,917	27,923	15,054	15,968	10,726	0	10,726	0
県支出金	10,619	9,433	10,206	9,326	9,375	9,368	6,992	0	6,992	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	34	1	49	4	56	5	0	0	0
一般財源(税等)	995,437	963,471	1,074,589	1,087,069	1,054,733	1,029,443	1,315,477	0	1,315,482	0
所要人数(人)	正規職員	3.00	2.74	3.09	3.29	3.04	3.46	2.24	0.00	0.00
	正規職員以外	1.10	1.50	1.51	1.62	1.46	1.91	1.79	0.00	0.00
主な予算内訳	予防接種委託料1,268,271千円、検査分析委託料 13,404千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	種類	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
子どもの定期予防接種勧奨等啓発活動の種類		種類	目標値					
			実績値	8	9	8		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
子どもの定期予防接種の接種率(接種者数/接種対象者数)		%	目標値	98	98	98	98	98
			実績値	99.3	101.4	93.4		
			達成度(%)	101.3%	103.5%	96.9%	%	%
			目標値					
			実績値					
達成度(%)								

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				○
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>令和3年11月26日の厚生労働省通知により、ヒトパピローマウイルスワクチンについて、個別勧奨が再開された。対象者に、有効性及び安全性等について、情報提供するとともに、接種体制や相談支援体制の確立を実施した。また、令和4年度から、3年間の時限措置で、積極的勧奨差控えにより接種機会を逃がした方に対するキャッチアップ接種を開始するため、接種体制の構築に取り組んでいく。</p> <p>令和2年度から引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響で、予防接種の接種を遅らせることがないよう、適切な時期に接種する必要性の啓発を実施した。</p>
見直し・改善内容	<p>ヒトパピローマウイルスワクチンについて、キャッチアップ接種を含めた対象者に、有効性及び安全性等について、個別通知で情報提供するとともに、接種体制や相談支援体制を確率する。</p> <p>風しん第5期定期予防接種事業の普及啓発、受診勧奨を行う。</p> <p>麻しんに関する特定感染症予防指針に基づき、麻しん風しん予防接種の接種率が95%以上を維持できるよう引き続き、予防接種率向上のため知識の普及啓発を実施する。</p>